

巻頭挨拶

このたび、部誌『土俵』を昨年分と合わせた第四十二・四十三合併号として発刊することができました。

昨年度、部費の資金難等から部誌『土俵』の発刊が叶いませんでした。楽しみにして下さっていた皆様にお詫び申し上げます。

今回、OBOGの皆様、賛助会員の皆様、保護者の皆様、その他支援いただいた皆様からの多大なご協力のもと、おかげさまで『土俵』を復活させることができましたことを現役一同嬉しく思っております。

なお、復活に合わせ、PDF版の配布(※)、巻頭アルバムのカラー化、部誌サイズの変更(B5↓A4)、部誌内容の一部変更なども行いましたことを報告いたします。新しい形態での部誌をどうぞお楽しみください。

さて、平成二十八年度は吉田(2回生)、浅田(1回生)、堀野(1回生)が入部、平成二十九年度は大津(2回生)、女子選手として菱沼(1回生)、女子マネージャーとして大江(1回生)が入部し、平成二十九年度は部員9人という近年稀にみる大所帯となりました。

戦績も平成二十八年度の七大戦第3位、インカレ第3位に始まり、平成二十九年度のインカレ初優勝など上向いております。個人でも山口副将の国公立大会・七大戦個人優勝などの活躍などが光っております。

このように部の継続、戦績向上も皆様のご支援があつてこそと感謝申し上げます。

今後も一層稽古に精進して参る所存ですので、京都大学相撲部にならぬご支援・ご声援をよろしく願いたします。

主将 板倉 幸平

※京都大学相撲部HP (<http://www.geocities.jp/kyodaisumoi>)にて公開中

土俵

第四十二・四十三合併号

目次

| | | | |
|---------------------------------------|-----------|-------|----|
| 巻頭挨拶 | 主将 | 板倉 幸平 | 1 |
| インカレCクラス優勝によせて | 部長 | 鈴木 実 | 3 |
| これぞプロ！迫力に圧倒された境川部屋朝稽古見学―東日本OB会 第一回集い― | 東日本OB会世話役 | 田岡 寛 | 5 |
| 初優勝の栄光と女子部の活況 | 監督 | 佐藤 王也 | 8 |
| ※第四十一号寄稿文の訂正のお知らせ | | | 9 |
| 部員紹介 | | | 10 |
| わが愛より播けるものは | 平成二十八年度主将 | 小西 堯生 | 17 |
| 平成二十八年／平成二十九年戦績 | | | 20 |
| 寄付者御芳名 | | | 37 |
| お知らせ／編集後記 | | | 38 |

インカレCクラス優勝によせて



部長 鈴木 実

今年十一月四日の第九五回記念 全国学生相撲選手権大会（インカレ）のCクラスで、京都大学相撲部は、見事に優勝を収めた。全ての試合を3―2の辛勝で勝ち抜き、選手皆が見せ場を示した立派な優勝であった。補欠に回った選手、盛んな声援を送っていた皆の貢献があったことは、言うまでもない。私も応援した一人として、優勝の瞬間は至福の一時であった。

さて、スポーツには、個人競技とチーム競技がある。個人競技のスポーツにのみ、団体戦がある。相撲は個人競技であり、個人戦と団体戦がある。私の現役時代を思い出すと、団体戦に神経を集中しており、個人戦では気楽に相撲をとっていたような気がする。

団体戦を分類してみたい。

1. 個人同士で対戦相手と競い、その勝ち数が多いチームが勝つ場合
相撲、柔道、卓球、テニスなど
2. 個人が団体でチームを組んで、各個人の点数を加算して、総合点を競う場合

体操。スキージャンプなど

3. 陸上の駅伝、リレー競技のように、各個人が襷、バトンをつなぐ場合。
- の3パターンに分類される。

1のパターンの場合は、対戦相手との組み合わせによって結果が左右される場合がある。今回、京都大学相撲部が国公立大会では、振るわな

かったものの、Cクラスで優勝できたのは、対戦相手との組み合わせが、いい方向に向かった可能性がある。国公立、Cクラスでは抜きんでたチームがないことも意味しているのであろう。

また、この分類の団体戦では、誰かが負けても、残りの皆でカバーすれば勝ち抜くことが可能である。各選手が、「俺が取り返す」との気概と取り返すための実力をつけていることが重要である。今回のCクラスの優勝は、その点でも現役諸君の精神力を高く評価したい。

2のパターンは、1のパターンと異なり、誰かが大失敗すると、リカバーは難しい。このパターンで思い出すのは、リレハンメル五輪でのジャンプ団体競技での原田選手の失敗ジャンプであろう。ドイツの選手に、飛ぶ直前に「優勝おめでとう」といわれて、力んで失敗ジャンプで金メダルを逃してしまった。ただ、金メダルを争うレベルであれば、順位の低下ですむ可能性はある。

3のパターンが、団体戦における各個人の責任が、最も大きい場合である。私は、正月の箱根駅伝が大好きであるが、選手が故障して途中棄権となれば、そのチームは失格で、記録すら残らない。棄権した選手は、皆、泣き崩れているが、その気持ちを他の選手も十分わかるのか、肩を抱いて慰めている光景がある。スポーツであるが、大変ドラマティックである。箱根駅伝のテレビ中継でも、アナウンサーが、一番、声が上がって扇情的になるのが、選手が大ブレーキを起こして、棄権しそうな時である。このドラマ性は、相撲をはじめとする団体戦にはない。2―2できて、大將戦で大將が負けても、その団体戦、敗戦の責任は分散される。私としては、相撲の団体戦くらいの方が、スポーツをする当事者としては、精神衛生上はいいのではないかと思う。学生スポーツであり、個人の敗戦、失敗が、全てを終わらせてしまう団体戦というのは、酷な形態であり、社会にでても、その気持ちが時に思い起こされるようなスポーツと

というのは、正直どうかとは思ってしまふ。ただ、私は箱根駅伝が大好きであるので、選手は可哀想と思いつつ、箱根駅伝がなくなると正月の楽しみがなくなってしまうので、今後も継続してほしい。学生スポーツを利用して巨額のお金が動いており、なくなりほしくないであろう。

もう一つ、おまけになるが、団体戦の興味深い形態が、自転車のロードレースである。ツール・ド・フランスが有名であるが、ヨーロッパでは大変人気があるスポーツである。優勝者は個人であるので、上で分類したような団体戦ではないが、チーム競技である。小説で読んだ知識であるが、全て選手はチームに所属している。そのチームの中で、誰に優勝を狙わせるかが決まっており、他の選手は、全てその選手のアシストとして機能する。貴族社会の歴史をもつヨーロッパの風土であるから、スポーツとして違和感なく、受け入れられるのかもしれない。

団体戦を分類して考えてしたのは、個人の役割についてである。放射線治療では、臓器を並行臓器と連続臓器に分類して考える。並行臓器は、同一機能の集合体として臓器が構成されているもので、肺や肝臓がその代表臓器である。連続臓器は、食道、腸管、大血管、脊髄がその代表臓器である。放射線治療医が、治療の計画を立てるときに神経質になるのは、後者の連続臓器である。もし、連続臓器のどこかに放射線が当たりすぎて、その機能を障害すると、時には致命的な重篤な副作用となる。大血管、腸管に放射線が当たりすぎると、その結果は、血管、腸管に穴が開くことになる。その場合、大出血、腹膜炎で高い確率で死亡につながる。

3. の形態に分類した駅伝という団体競技は、連続して襷をつなぐという形態からも明らかのように、各選手は、連続臓器を構成しており、一人の失敗が、競技としては敗北につながってしまう。相撲という団体競技はどうか。並行臓器である肺や肝臓とは少し異なる。選手

全員が同じ実力ならば、そうであろうが、実力の差、あるいは、得意技の違いなどがある。相撲のような団体競技の個選手は、大脳が例えとしていいのかもしれない。誰かが負けることは、その部位の機能が失われて、一時的な麻痺などの機能障害を引き起こすかもしれない。しかし、他の部分が補えば、命を失うことなく、生きる（勝つ）ことができる。

現役諸君には、社会に出て大きな責任をもつ役割を期待されるかもしれないが、決して、連続臓器の一員のような役割を担っていると勘違いしないでほしい。脳という機能が分化した社会の一員として、大学で学んだ知識、技術をもとに重要な役割を果たしてほしいが、自分が失敗しても、誰かがその役割を果たしてくれる。その失敗を生かして、今度は自分が誰かの失敗をカバーするという気概をもつてほしい。この役割は、社会だけではなく、家庭でも当てはまる。男子部員は、機会があれば、稽古後のチャンコ番に励んでほしい。

OB、OGの方々、現役諸君は皆頑張っており、今回、見事にインカレCクラス優勝いたしました。現役部員を大脳に例えましたが、OB、OGの方々からのOB会費による相撲部援助は、血液のようなものです。貧血では力がありません。相撲部の現役諸君が、学業に専念しつつ、学生スポーツとして相撲に打ち込めるよう、ご協力をこの紙面をかりてお願い申し上げます。

これぞプロ！迫力に圧倒された境川部屋朝稽古見学

—東日本OB会 第一回集い—

東日本OB会世話役 田岡 寛

平成27年4月5日ようやくというかやっと京都大学相撲部全国OB会が発足し、小野前相撲部長が全国OB会長に就任しました。「やっこ」と意味ありげに記したのは、東日本OB会が独自に活動していた頃、植弘、田川の両大先輩の熱心なお気持ちに刺激され毎年開催の忘年会に出席すると、毎回両大先輩が、「いつになったら全国OB会設立するんだろかなー？しきりに働きかけをしているんだが、なかなか言うことを聞いてくれん！」とぼやいていらっしやったのをハッキリ覚えていたからです。そういう点では全国OB会の発足を最も喜んでいらっしやるのは天国の両大先輩で、酒を酌み交わしながら「やっこ発足しよった！しよった！」と大喜びされていることと思います。

全国OB会の発足に伴い、東日本OB会も全国OB会の傘下組織として再スタートをきることになり、植弘、田川両大先輩の後を継ぎ東日本OB会の運営にご苦労なされた大島先輩の後、羽毛田先輩が東日本OB会長に就任しました。そして、新生東日本OB会のメインの活動としては、現役員への支援、即ち資金的な援助は勿論、特に東日本で試合をするときの応援等と年一回東日本在住のOB中心に懇親を図る集まりとしました。

ところで、後者の先輩の集まりについては、従来の宴会でも大いに盛

り上がったのですが、宴会に何かさらに付加価値をつけるイベントを実施できないかと思いました。そのイベントとは、相撲部OB会ですから相撲がさらに好きになる、相撲にさらに興味を持つ、相撲をさらによく知るといったものに行うと考えたわけです。

そういうイベントは何かないかと考えてみると、頭に浮かんだのがTVで観た、来日外人観光客が背伸びをして相撲部屋の窓から好奇心旺盛に熱心に朝稽古を覗き込んでいる姿でした。ということで、新生東日本OB会の第1回OB会（「集い（ツドイ）」と呼ぶことにしました）のイベントはプロの朝稽古見学と決めました。どの部屋に見学をお願いするかということになり、大田先輩が非常に応援なさっている「境川部屋」がよいということになり、お願いしたところ快諾を得、本格的な準備に入ったのが一昨年の年末でした。そして、実施日は年度内で初場所終わって力士が大阪に出発する2月下旬までの間ということで、2月13日（土）を候補日とし、打診したところこれまた快諾を得ました。

ここで境川部屋の紹介をします。親方は境川豪章さんで元小結両国。歴史と伝統を誇る某部屋が関取（十両以上）が居なくなるかもしれないと新聞で報道されている昨今、境川部屋は大関 豪栄道（昨年末内優勝を果たしたことは記憶に新しい）以下妙義龍、佐田の海、佐田の富士、豊響の5幕内力士を抱えている（「集い」実施当時）。住所は東京都足立区舎人4-3-16。

そして、参加人員を募ったところ、小野全国OB会長も参加頂き、小野全国OB会長、羽毛田東日本OB会長以下8人となりました。

さて、第一回東日本OB会開催当日は天候にも恵まれ、JR山の手線日暮里駅から最近有名且つ好評の日暮里・舎人ライナーという無人運転の公共交通システムに乗車し20分、最終駅の見沼代親水公園で下車、徒歩5分で予定通り8時30分少し前に普通の住宅街の中にある境川部屋に到着しました。部屋に到着すると、早朝から稽古をしていたのでよう入門したてと思われる若い力士が和やかな顔でタオルで体を拭いたり整理運動をしていました。

稽古場の中に入ると、一転、閑取以外の幕下以下の力士の熱の入った稽古が始まっており、その熱気で眼鏡が曇るほどでした。土俵を見下ろす座敷に座布団がしつらえてあり一同そこに座り見学させて頂きました。

幕下以下と言っても流石プロの世界、勝ち残りの申し合い稽古、勝った者に次は我も我もと駆け寄る様は皆必死で、立ち合いのバシツとぶつかった時の迫力は流石！

そして、真打ちの豪栄道以下の閑取の稽古が始まる。こちらの稽古はそれまでの稽古の迫力に圧倒されていた我々にとって、更に迫力は倍加し凄まじさすら感じました。特に豪栄道は流石大関、やはり勝ち残りの申し合いですが何番勝って勝ち残っても息が上がらない。十番近く勝ち残って親方が「代われ！」と声をかけてようやく土俵を出しましたが、暫くして同じ展開。流石大関と感心した次第。(写真1)

稽古終わっての感想は、「流石プロ、稽古の質が違う、迫力が違う！」と改めて感心すると同時に、申し合いは勝ち残りですから弱くそして積極性がなければおいてきぼりをくう実力の世界だとプロの厳しさを痛感

しました。それともう一点、小さいとき、父親に連れられて大阪場所稽古を見る機会がありました。若い力士がぶつかり稽古でへたつてくると竹ぼうきで尻を思いっきり叩かれ活を入れられそういうことは当たり前と当時聞いていましたが、境川部屋の朝稽古を見る限りそういうことは一切なかったのには感心しました。

稽古終了後、我々が願う前に親方の方から、「記念に写真を撮りましょう」と豪栄道以下閑取をすわらせ記念写真を撮らせていただきました。しかし、親方が写真に加わっていないだったので、私から「親方も入って頂いてもう一枚」とお願いすると、「私なんかはいいですよ」とおっしゃる。「そんな事おっしゃらないで是非お願いします」と強くお願いすると、端っこにちょうど座られ、一緒に撮らせていただいたのが掲載の写真。サービスピ精神旺盛で且つ弟子が優先という境川親方の気持ちを感じられ、親方のお人柄に好感を持ちました。(写真2)

さらに、稽古終了して、親方はお葬式に参列とかで外出されましたが「是非チャンコを食べて行って下さい」とのお申し出。事前にもそういうお話があり、「宴席を別に用意しておりますので」と丁寧にお断りして



(写真1) 稽古が終わった後の整理運動。手前が我々の見学席。写っていないが右側の席に境川親方が座り時々叱声を！

おり再度固辞したが、「是非」ということでおかみさんと部屋付き親方の関ノ戸親方（元小結岩木山）に同席頂き美味しい境川部屋のチャンコを堪能することができました。その時のお話で、最も印象に残ったのは、お二人とも弟子の皆さんの健康に非常に留意されており、特に幕内力士の平均体重が150キロとかで、「体重の負担で膝を痛めるケースが激増しているので気をつけています」とおっしゃっていた点です。そういえば、この日の稽古でも膝サポーターをしている力士が多かったように思いました。

以上述べてきましたように、温かいおもてなしで厳しい迫力ある朝稽古を見学させていたとき、予定より1時間オーバの11時30分過ぎに境川部屋をあとにしました。

二部の宴席では、当然ですが「プロの稽古は迫力あるねー!」とか「豪栄道はけた違いに強いなー!」等々、朝稽古見学の話題を中心に大いに盛り上がったことはいうまでもありません。掲載の写真でその雰囲気は



(写真2) 稽古が終わっての境川親方&関取方と我々の記念写真。前列左から境川親方、佐田の海、大関 豪栄道、豊響、佐田の富士の皆さん

感じ取って頂けると思います。(写真3)

反省点としては、折角の機会でもっと余裕をもって事前準備をするべきで、途中進め方が滞ったこともあり、私としては10人以上と目論んでいました参加人員が少しショートしたのが唯一の心残りでした。

また、今回は小野全国OB会長に参加頂きましたが、東日本在住以外のOBの方の参加も大歓迎です。全国OB会事務局にも事前に案内は送付しておりますのでお問い合わせ下さい。

最後に「土俵」の発行時期が分からず、聊か賞味期限切れの投稿となりましたことお詫び申し上げます。



(写真3) 宴席では美味しいお酒と料理も入って境川部屋の朝稽古の話題で盛り上がった! 於: 新橋「小乃」

初優勝の栄光と女子部の活況



監督 佐藤 王也

平成29年度の大きなトピックスと言えば、全国学生相撲選手権大会（インカレ）での団体Cクラス初優勝とBクラスでの1勝（おそらく18年ぶり）である。

この栄光の起点は、平成28年度の本大会における団体Cクラス第3位入賞とBクラスでの初戦敗退だと思う。昨年部誌『土俵』の発行が叶わなかったため言及する機会がなかったが、私が1回生だった平成22年度のインカレで団体Cクラス準優勝に入ってから、6年ぶりの団体入賞であった。立教大学というスポーツ推薦がある大学を破つての価値ある入賞に、国技館まで来援いただいた大御所OBも大変嬉しそうにされていた。

翌日のBクラスの初戦は名古屋大学。対名大は何年も（おそらく7年ほど）勝っていない合口の悪い相手ではあったが、ここ最近は実力が均衡していた。勝てる可能性も十分にあったが、結果は2-3の惜敗。大会後に選手全員が支度部屋で流していた悔し涙は忘れられない。

引退した谷澤・北村から後を託された後輩達は、冬期も自主的に週4回の稽古に励んだ（例年、冬期の稽古は週3回にしていた）。もう少し頑張ればもっといい色の盾がもらえる、Bクラスで勝ちたい、何よりライバル校に負けたくない、そんな思いが感じられた。

そして、今年のインカレでの栄冠につながったのである。決勝戦を終えた男達のすばらしい笑顔もまた忘れられない。

次年度は、我々が追われる立場になる。とは言え、団体Cクラス初優

勝の約2ヶ月前、七大戰の団体戦においては単独最下位に沈んでしまったことから分かるように、国立公立大学やスポーツ推薦の無い私立大学間実力差は大きくない。

チームの大黒柱である山口（国立公立大会・七大戰の個人優勝）を始め、ずっと稽古してきた技が出せるようになっていく板倉新主将、突き押しに磨きがかかってきた吉田、山口に（稽古で）一番かわいがられている浅田、反りという強烈な武器を持つ堀野、足の太さなら山口と変わらない新弟子の天津、まだ見ぬ新人、みんなで小西前主将の抜けた穴を埋めながら、ライバル校の挑戦を返り討ちにしてほしい。

さて、白鵬関が史上最多となる33回目の優勝をした際、「強い男の裏には賢い女性がいますから。」とコメントしたが、現在の京大相撲部にも女子部員が2人いることを記しておきたい。

1人は選手の菱沼、もう1人はマネージャーの大江。共に1回生である。菱沼は立ち合いの形・力強さは先輩達よりいい筋を持っていると思う。真つ直ぐに出ることはできるようになってきたから、横への動きと守りの型を身に着けるステップを進んでいけば勝てるようになるだろう。大江は多忙な授業・学業の間をぬって稽古に大会に参加している。部の裏方の仕事をいろいろこなしてくれる優秀な人材である。

また、女子1人が体格も筋力も上回る男子に混じって稽古することは予想以上に苦労があるだろうが、同期の女子がいると心強いものだと思う。そういった意味で2人が同時に入部してくれたことは奇跡的な嬉しさがある。

もう1つ嬉しいのは、元女子部員の水谷（小西と同期）が部との交流を復活させたことである。しかも、友人の山本氏を連れて（正代関の追っかけをしているという気合の入ったファンである）。

彼女が途中退部した理由の1つとして、女子の稽古環境が整っていなかったことが挙げられる。女子は大きな男子と相撲を取っても面白くない、やはり実力の近い女子同士で稽古するのが楽しいのである。

平成28年の冬から、京都府相撲連盟主催の女子相撲練習会が月1回行われている。小学生〜大学生までの女子選手が集まり（多い時は30人ほど）、立命館大学や京都両洋高校（全国で唯一、女子だけの相撲部がある）の選手がコーチ役となり、ほぼ全ての稽古を女子のみで完結させている。男性コーチも数人いるが、まわしは締めない。この画期的な練習会に水谷が参加し、山本氏も参加し、もちろん菱沼も、そして大阪大学の女子部員も遠路はるばる参加してくれている。

10月には京阪神戦が大阪大学相撲場で行われたが、女子部門にはこの4人が参加した。身内の大会での女子部門にしては、4人はなかなか集められる数ではない。京阪の女子相撲が熱いのである。この灯を絶やさないうようにしていきたい。

また、インカレの応援にも水谷も山本氏も応援に来てくれた。後輩にあたる菱沼・大江とも交流しており、ありがたい。

男子についても女子についてもいろいろ書いたが、つまるところ稽古環境（人数的にも強さ的にも）は一昔前よりかなり良くなっているから、各々精進し、来年度以降の活躍につなげてほしいということである。

そして、OB OGの皆さんには胸を出し、口を出し、試合を応援し、お財布を出していただきたい。我々は相撲部活動を「楽しい！面白い！勝ちたい！」と思いつながら取り組んできたことと思う。現役達も安心して存分に相撲部活動に打ち込めるように、引き続き様々なご支援をよろしくお願いいたします。

※『土俵』第四十一号寄稿文の訂正

前回発行しました『土俵』第四十一号寄稿文に誤記がありましたので、左記のとおり訂正いたします。

該当箇所 P4上段

(誤) 田川俊夫 ↓ (正) 田川利夫

(誤) 大森満伸 ↓ (正) 大森清伸

(誤) 近藤藤夫 ↓ (正) 近森藤夫

寄稿者の谷岡博先輩をはじめ皆様にお詫び申し上げます。

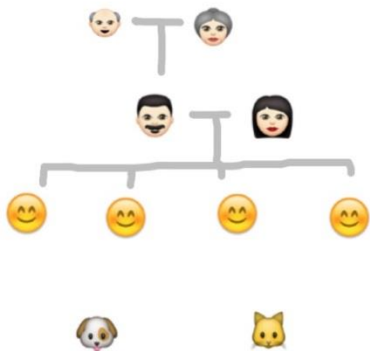
部 員 紹 介

※ 平成28年度をもって卒業し新OBになった者も一部紹介いたします。

・・・部員たちの寝顔と共にお楽しみください。

部員アンケート

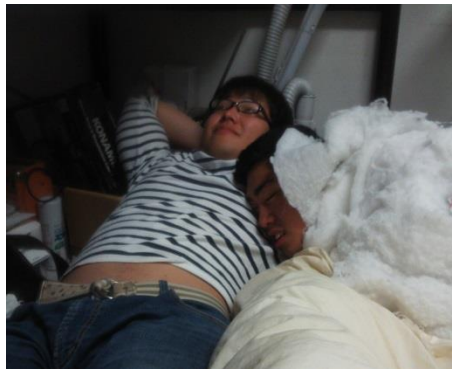
- ① 出身
- ② 身長／体重／血液型
- ③ 生年月日
- ④ 好きな力士
- ⑤ 得意技、得意にしたい技
- ⑥ 相撲部での1番の思い出
- ⑦ 相撲部のいいところ
- ⑧ 相撲部の悪いところ
- ⑨ 相撲部での1番の常識人は誰？
- ⑩ 食べたいちゃんこ
- ⑪ 相撲部の中で結婚するなら？
(OBも可)
- ⑫ 将来の夢・したいこと
- ⑬ 未来の後輩へ一言
- ⑭ 相撲部が家族だったら？
(下図参照)



○ 他者紹介



トド4頭



先輩の大胸筋が枕



汚イト〇ロ
by 堀野



きたむら こうへい
北村 光平

(新OB)

- ① 奈良県・西大和高校
- ② 170 cm / 80 kg / A型
- ③ 1994年5月23日

- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭

(OBのため省略)

たにざわ りょう
谷澤 遼

(新OB)

- ① 奈良県・洛南高校
- ② 170 cm / 85 kg / O型
- ③ 1994年4月17日

- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭

(OBのため省略)

OB1年目。元主務。鍛え上げた首、そして頭から来る立ち合いはまさに相撲の見本。この気迫こもった模範的な立ち合いを新入部員は見習おう。普段はおとなしく優しいが、気が入ると「コロスコロス」とつぶやいて闘争心を高める一面も。尚漫研にも所属していて、毎年 NF に書いた漫画を会誌にのせている。

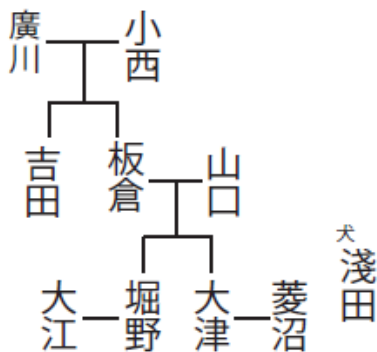
OB1年目。頼りになる主将だった。左差しからの寄り切りを得意とする。4回生で就活も忙しいが、主将なので稽古にも来なければいけないという難題を、いとも簡単に解決し稽古に参加した。まさに主将の鑑である。唯一の欠点は部室を汚すこと。卒業してくれたおかげで部室のキレイさが保たれている。



こにし たかお
小西 堯生

(前主将・医学部4回生)

- ① 兵庫県神戸市・六甲高校
- ② 168 cm／87 kg／AB 型
- ③ 1993 年 7 月 11 日
- ④ 琴錦功宗
- ⑤ 上手投げ
- ⑥ 初めて入賞した2回生の西日本体重別
- ⑦ 自由で異常で愉快
- ⑧ 後輩が自分より重い
- ⑨ こういうのは板倉って言っとけば良いみたいな風潮
- ⑩ 明太クリームパスタとか
- ⑪ かわいい同期（もちろん北村さんのことです）
- ⑫ こんちゅうはかせ
- ⑬ 相撲はいいぞ



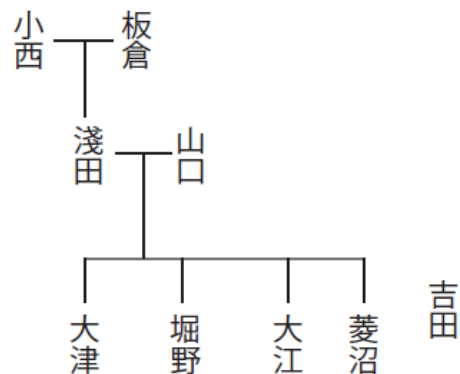
昆虫大好き青年。平成 29 年度主将。昆虫を愛するあまり主将としての一年間は相撲でなく、虫をとっていた。月刊『むし』にコラムを連載するほどの腕を持ち、全国の若手昆虫ファンの憧れ。昆虫系の院に行くことが決まり、来年度は今年度来なかった分、稽古に参加すると言っていることになっている。



ひろかわ けいすけ
廣川 敬祐

(理学部6回生)

- ① 福岡市
- ② 175 cm／85 kg／O 型
- ③ 1992 年 6 月 10 日
- ④ 逸ノ城
- ⑤ 吊り出し
- ⑥ 4 回生の時の国公立大会でアナウンスをしたこと
- ⑦ 休みに対する寛容さ
- ⑧ 部員数に対する妥協
- ⑨ 山口
- ⑩ サバの塩焼き
- ⑪ 小西
- ⑫ 歌手デビュー
- ⑬ 部室の主になってほしい



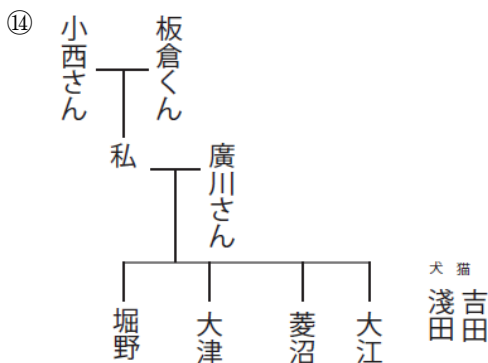
6 回生（ただし、医学部ではない）。後輩 2 人に卒業を追い抜かされても大学に残った大の勉強好きである。われらが信頼できるマネージャー。マネージャー業を教えてくれるかっこいいところ「も」ある先輩。しかし、来年ようやく社会に入るらしく、こんな人でも就職できるくらいには景気も回復したらしい。



やまぐち さとし
山口 智史

(副主将・工学部3回生)

- ① 熊本
- ② 180 cm/100 kg/B 型
- ③ 1995 年 7 月 11 日
- ④ 3 代目若乃花
- ⑤ 上手投げ、つっぱりを覚えない
- ⑥ クレイジーな思い出ならいっぱいある
- ⑦ みんなクセが強い
- ⑧ 安易に絆の力とかいうところ
- ⑨ 板倉くん
- ⑩ キムチちゃんこ
- ⑪ 板倉くん
- ⑫ 相撲で知らない人に認知されるくらい有名になりたい。
- ⑬ 鍵の取り扱いに注意



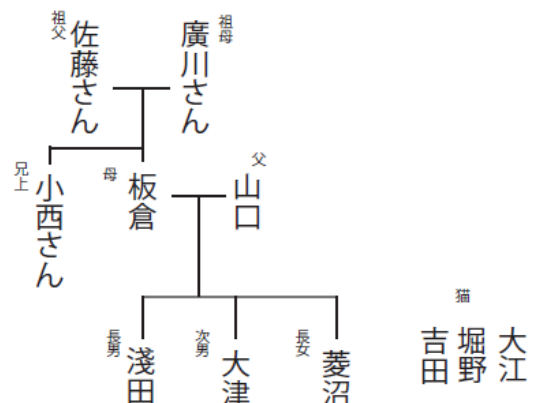
われらが京大相撲部のエース。昨年大ブレイクを果たし、2017 年は二年目のジンスなど関係なく、国公立、七大戦、東大戦、東海近畿、京阪戦優勝と五冠王に輝いた。暴走するアサダを止めることができる数少ない人間である。最近、稽古後にグラビアポーズを取り出すなどセクシーさの追求に余念がない。



いたくら こうへい
板倉 幸平

(主将・法学部3回生)

- ① 三重県四日市市 四日市高校
- ② 168 cm/68 kg/A 型
- ③ 1996 年 5 月 5 日
- ④ 碧山、千代の国
- ⑤ 得意技：外小股、得意にしたい技：上手出し投げ
- ⑥ C リーグ団体優勝したこと
- ⑦ アットホームな雰囲気
- ⑧ 「並みの食事量」という概念が崩壊すること
- ⑨ みんな何かしら壊れていると思うので現役員同率1位
- ⑩ ふわとろチーズオムライス
- ⑪ 山口智史
- ⑫ 一度でいいから巨大なバケツプリンを作って食べたい
- ⑬ 軽くても何とかなるよ。重いやつはしらん。
- ⑭



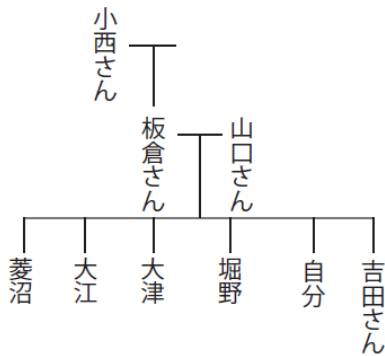
平成 29 年度主務。平成 30 年度主将。京都大学相撲部で一番軽い部員。入部時は部員で一番重くても 85 キロ弱だったが、今年は 90 キロ超が 4 人と大型化し嘆いている。相撲部で一番の常識人だと言われている。太ると彼女に怒られるらしいので増量はできない。そんな彼は今日もまじめに巨体を相手に稽古に取り組む。



あさだ やすくに
浅田 恭國

(主務・経済学部2回生)

- ① 大阪府河南町・西大和学園高校（奈良）
- ② 180 cm／97 kg／B型
- ③ 1997年12月16日
- ④ 京都大学の山口さん、荒虎（伊勢ノ海部屋）、大砂嵐
- ⑤ 得意技：吊り
得意にしたい技：寄り切り、上手投げ
- ⑥ インカレ優勝
- ⑦ 比較的上下関係が緩い
- ⑧ 稽古に人が来ない傾向にある
- ⑨ 自分
- ⑩ 浅香山部屋のちゃんこは美味しかった
- ⑪ 1回生2人と重婚
- ⑫ 伊勢神宮まで歩きたい
- ⑬ ビール瓶では殴ってはいけません
- ⑭



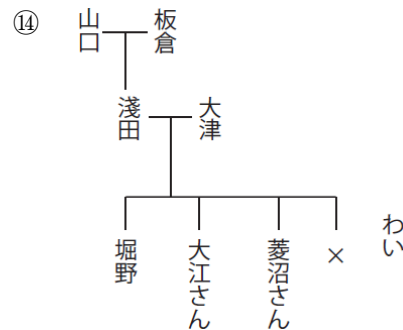
平成30年度主務。得意とする決まり手に吊りがあり、そのせいか趣味に釣りがある。相撲では誰でも吊ろうとしているが、趣味の方ではなかなか釣れていない。怪我したくせに目を離すとすぐ相撲をとり副主将が叱る構図が最近見られる。叱られると、主将に甘えに行く。主将とホラー映画を見た時は座ったまま30cmは飛び上がったらしい。



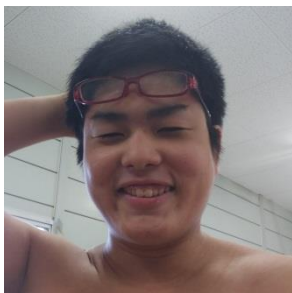
よしだ たけし
吉田 岳史

(法学部3回生)

- ① 千葉県
- ② 172 cm／95 kg／B型
- ③ 1996年6月8日
- ④ 石浦
- ⑤ つっぱり
- ⑥ 今年の西インカレで早朝にタイから帰国してすぐ試合に出たこと
- ⑦ 自主性を重んじるどころ。
- ⑧ 自主性とサボることを混同している部員がいるところ。
- ⑨ 板倉こーへい初段
- ⑩ 塩味の鍋
- ⑪ 北村さん
- ⑫ ストレスとか悩みがない生活を送ること。適当にフラフラと旅に行けるぐらい余裕がある働き方をすること。
- ⑬ 顔も知らない人に言うことはありません。
- ⑭



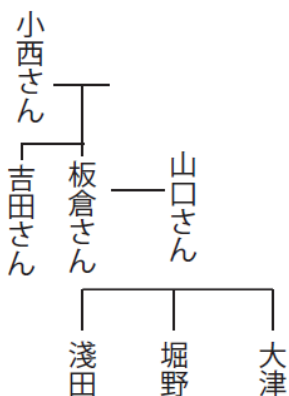
元ラグビー部で体も大きく、威力の高い突き押しを誇る。実はアイドルファンで日本各地から海外までコンサートがあればそこへ行く。廣川さんのアイドルトークについていける数少ない相撲部の人間である。アイドルと会う時の勝負服は数万円もするらしいが、そうは見えない。



おおつ こうへい
大津 昂平

(法学部 2 回生)

- ① 大阪
- ② 176 cm / 93 kg / B 型
- ③ 1997 年 7 月 6 日
- ④ 琴欧洲
- ⑤ おっつけができるようになりたい
- ⑥ インカレ当日に、買って一週間の G パンが真っ二つに裂けたこと
- ⑦ みんな個性的で優しいところ
- ⑧ 所々マイペースすぎるところ
- ⑨ 多分主将
- ⑩ キムチ鍋ちゃんこ (縮めは当然雑炊)
- ⑪ 片思いだったら悲しいので....
- ⑫ 絵が描けるようになりたい
- ⑬ 一緒に実りある学生生活にしましょう
- ⑭



2 回生の新入部員。珍しくまともな法学部生 (まともの定義次第)。四代目コーヘー。元テニサーとは思えない体格の持ち主。来年度以降の期待の星である。西大和の偉大なる北村先輩の流れを受け継いだのか、たぐい稀なる方向感覚の持ち主でもある。



ほりの ともやす
堀野 智康

(工学部 2 回生)

- ① 奈良
- ② 177 cm / 70 kg / A 型
- ③ 1997 年 5 月 23 日
- ④ 強い力士 (宇良、古屋さん)
- ⑤ 出し投げ
- ⑥ 毎日が思い出
- ⑦ 何でもありなところ
- ⑧ まとまりがないところ
- ⑨ 自分
- ⑩ 塩
- ⑪ 独身
- ⑫ 世界を回りたい
- ⑬ 暴力ダメ! 絶対!
- ⑭

みんな猫。

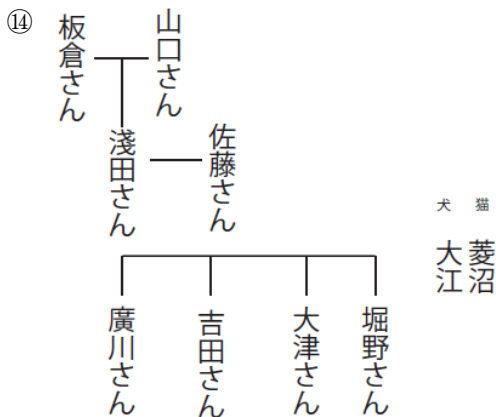
大会で撞木反りや居反りを始めとする大技を決めるなど、記録ではなく記憶に残る相撲を見せてくれた。相撲スタイルが似通っていることから古屋二世の称号を得る日も近いだろう。髪が長く相撲を取る際は稽古も大会も基本的にちょんまげを作って臨むが、浅香山部屋に行ったときは何故かそのポリシーを曲げてしまった。



おおえ いくみ
大江 郁弥

(教育学部 1 回生)

- ① 岩手県花巻市
- ② 155 cm / 秘密 / B 型
- ③ 1999 年 3 月 1 日
- ④ 錦木、(日馬富士、)、大砂嵐
- ⑤ ちゃんこ作り
- ⑥ はると出会えたこと!
- ⑦ はるがいるところ
- ⑧ はるがときどきいないところ
- ⑨ 板倉さん
- ⑩ ドリア
- ⑪ 菱沼さん
- ⑫ 学校づくりたい
- ⑬ あんまり稽古にいませんが、忘れないでください m (_) m

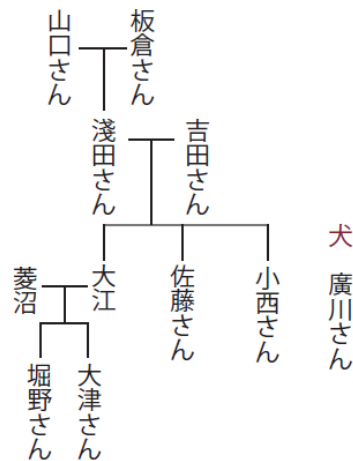


ピチピチ女子マネージャー。門限が 21 時だと言って平日の稽古には全く来ないが、その間本当に何をしているかは男子部員には誰にもわからない。もうすぐまわしを巻くらしいので、彼女のすばらしいうっちゃりに期待したい。

ひしぬま はるな
菱沼 春奈

(京都造形芸術大学 ども芸術学科 1 回生)

- ① 佐藤監督と同じさいたま市の浦和区
- ② 158 cm / 50 kg らへん? / O 型
- ③ 1998 年 1 月 15 日
- ④ 日馬富士....。
- ⑤ 押すことを得意にしたい
- ⑥ 入部したこと
- ⑦ 人間っぽいところ (?)
- ⑧ 沈黙
- ⑨ 板倉主将
- ⑩ 流しそうめん、回転寿司っぽい
- ⑪ H.M さん
- ⑫ めちゃくちゃ笑いたい、旅行
- ⑬ 私ともいっばいおしゃべりしようね
- ⑭



女子プレーヤー。相撲が好きなあまり、稽古の出席率が授業の出席率に勝るといふ強者である。佐藤監督や廣川さんに「社会に出るのは 25 を過ぎてから」と言われている。女子プレーヤー特有の緩んだ頭のネジを持つ。

わが愛より播けるものは

前主将 小西 堯生

スポーツマンシップ。そんなもの、自分には縁のない言葉だと思って生きてきた。なのに、4歳から約20年間昆虫ばかり追いかけてきた生粋の「文化系」人間が体育会で主将を務めることになるのだから、人生というものは摩訶不思議である。相撲の駆け引きの奥深さ、技の美しさに魅了され京大相撲部の門を叩いてはや4年。お世話になった佐藤監督に倣って、特に印象深い取組を挙げながら回想に耽ることにしよう。

1回生

① 東海近畿リーグ 個人戦予選 小西●(押し出し) ○谷澤

初土俵は入部の2日後だった。初戦の相手は京大相撲部の先輩。思い切りかち上げていったが止められ、最後は押し出された。先輩は重かった。

② 同大会 団体戦 小西○(押し出し) ●館(名古屋)

相手は名大の同期。体重差もあり、落ち着いて押し出した。これが初白星であった。続いて阪大前主将の梨本さんを押し倒し、広大主将の牛尾さんを突き倒して破って団体戦で全勝できたのは大いに自信となった。なお当時70kgであった館君は非常に稽古熱心で、その後みるみる大きく強くなり良きライバルとなっていった。

③ 第39回西日本学生相撲個人体重別選手権大会 1回戦 小西●(上手投げ) ○岩垂(大阪)

当時の阪大相撲部主将との対戦。稽古で何度か胸をお借りしており、強烈な頭突きが印象的であったが立ち合いを凌げば十分勝機もあると考えていた。作戦通り思い切りかち上げて立ち合いを堪え、右四つに組んだ。ここまでは問題なかったが、相手に上手を引き付けられていたにも関わらず強引にすくい投げを仕掛け、右腕に相手の全体重がかかる形で土俵下にもつれて倒れ込んでしまった。勝負は物言いがつき協議の結果黒星となったがそれどころではなかった。人生で経験した最も激的な痛み。直ちに救急車で近くの病院に搬送された。右上腕骨折。手術のため19日間入院することとなった。晩に田村監督から直々に電話があり、今日は本当に災難だったがやめないで欲しい、これに懲りずまた頑張つて欲しいと言われた。家族には大いに心配。反対されたが、個人的にもこんな形で大好きな相撲から遠ざかりたくないという気持ちがあった。退院後は半年間基礎トレーニングに打ち込んだ。

2回生

④ 東海近畿リーグ 個人戦予選 小西○(押し出し) ●平井(大阪)

約10か月ぶりの土俵。勝負は一瞬で決まった。怪我からの復帰後、かち上げて右を差すスタイルを封印し、突き押し相撲に変わっていた。

⑤ 第40回西日本学生相撲個人体重別選手権大会85kg未満級 2回戦 小西○(押し出し) ●細井(朝日)

朝日大4年細井一平選手との対戦。組んでは実力差が出ると思い、突き押しで勝負すると決めていた。会心の立ち合いであった。喉輪で相手を起こし、引かれたところについて行って一気に押し出した。スポーツ推薦で部員を揃える西日本1部校の選手に初めて勝利し、非常

に嬉しかった。

3回生

⑥ 同大会 準決勝戦 小西●(押し出し) ○中村(金沢学院)

現在幕下の炎鵬(宮城野部屋)こと、金沢学院大3年の中村友哉選手との対戦。立ち合いのタイミングをずらされ、土俵中央で前さばきの応酬、最後は押し出された。圧倒的な実力差を感じたが、憧れの選手と対戦でき非常に良い思い出となった。炎鵬関の誕生を心待ちにしている。また、これにより西日本3位となったことで同階級では国立立大学から唯一全国大会に駒を進めることとなった。昨年度骨折し救急車で搬送された大会で初めての公式戦入賞を果たし、喜びもひとおであった。

⑦ 第54回全国七大学総合体育大会相撲の部 団体戦 小西○(上手投げ) ●大羽(東京)

綺麗に上手投げが決まった。ラグビー部を辞めて2回生から相撲を始めた大羽君は体格も立派で、公式戦で対戦することはなかったが彼も良きライバルであった。初めて喋った日に愚かにも当日の宿を予約していなかった自分を快く泊めてくれ、本当に頭が上がらない。

⑧ 同大会 個人戦総合 三位決定戦 小西○(押し出し) ●宗(東京)

埼玉大から東大大学院に進学された宗さんとの最初で最後の対戦。宗さんは小柄ながら大変な技巧派で、この日も各大学の実力者を次々に倒し勝ち上がってきた。勝負が長引くと何をされるかわからないので、一気に押し出した。東北大の鈴木源太選手、ロクジュウナ選手とともに表彰式の土俵に上がったのが嬉しかった。

⑨ 東海近畿リーグ 個人戦決勝リーグ2回戦 小西○(上手投げ) ●谷澤

かなり強引な投げだったが、初土俵から2年後に同じ土俵でお世話になった先輩に恩返しを果たせたことが嬉しかった。その後の準決勝戦では館君と対戦したが、左を深く差されマワシに手が届かないまま寄り切られてしまい、非常に悔しい思いをした。

⑩ 第41回西日本学生相撲個人体重別選手権大会85kg未満級 準決勝戦 小西●(押し出し) ○河村(立命館)

決勝進出をかけて立命館大2年の河村祥平選手と対戦。立ち合いは強烈であったが辛うじて堪え、こちらがいなすと相手が少しバランスを崩した。そこで一気に攻め込もうとするも叩かれ、土俵の砂に手が触れたのを感じた。ここで力を抜いてしまったのだが、勝負は続行しており決まり手は押し出しとなった。手をついたようには見えなかったと皆に言われ、真実は未だ定かではないが何とも後味の悪い一番となったしまった。なお、同階級は阪大の同期である中山君が強豪私大の選手を次々に破り優勝を果たした。あっぱれ。

⑪ 第95回全国学生相撲選手権大会 団体戦 小西○(小手投げ) ●館(名古屋)

現役最後の公式戦。2-2で回ってきた大将戦は同期対決であり、主将对決でもあった。負けられない試合であった。過去の対戦成績は五分五分とはいえ、4回生になってもたゆまず稽古を重ねてきた館君に対して、院試と研究に追われ満足に稽古できていない自分が圧倒的

に不利であることも承知していた。だからこそ、作戦は必須であった。いつの間にか自分よりも重くなった相手。正面衝突すれば一発で持っていかれるかもしれない。立ち合い変化して、もろ差して寄り切る。過去の試合や稽古の感触から、勝つにはこれしかないと思った。自分が勝てばチームは勝つ。自分が負ければチームは負ける。相撲人生で最も興奮した時間であった。立ち合い、作戦通り左に動いて立ち合いの威力を回避。しかし相手もすぐに体勢を立て直し、前マワシを引かれてしまった。出し投げを何とか凌ぎ右腕をねじ込もうとするが完全に封じられ、押し込まれたところで土俵際捨て身の小手投げに。相手は転がった。自分も勢い余って転がった。振り返ると、後輩たちが笑顔で拍手していた。最高の白星であった。その後は後輩たちが非常に良く頑張ってくれ、悲願のCクラス初優勝と翌日のBクラスでの勝利（約20年ぶり）を果たした。最後にまた一つ格別の思い出ができた。

わが怒りもてなせるものは華やかに生い育ちたれど 一夜すぎ雨に消えたり

わが愛より播けるものは つねに芽ぐむ その実りおそけれど 祝福はその上にあり

怪我を思い出し、思い切った相撲が取れないこともあった。稽古不足で情けない相撲が増え、団体戦でもしばしば足を引っ張ってしまった。しかしながら、鍛えられるべき弱さ、矯められるべき浮薄さを抱えた私が曲りなりにも初めて一つのことを成し遂げられたのは、京大相撲部、そして相撲に対する愛の為せるものであると告白するとともに、応援して下さったすべての人々に厚くお礼申し上げたい。そして、こんな頼りない男を一年間主将と呼んでついてくれた後輩たちには感謝の念に

堪えない。スポーツマンシップ。そんなもの、自分には縁のない言葉だと思つて生きてきた。けれども、先輩方が連綿と繋いでこられたバトンを後輩に託して見上げた学生相撲のメッカ大浜公園の秋空は、いっそう高く感じられたから。

主 要 戦 績

平成28年（2016年）

平成29年（2017年）

○東海近畿リーグ

団体戦 準優勝

個人戦 優勝：山口（2回生）

第3位：小西（3回生）

○東海近畿リーグ

団体戦 準優勝

個人戦 優勝：山口（3回生）

準優勝：浅田（2回生）

○全国国公立大学対抗相撲大会

個人戦 ベスト4：山口

○全国国公立大学対抗相撲大会

個人戦 優勝：山口

○西日本学生相撲選手権大会

団体戦予選2勝（関西大学、広島大学）

○西日本学生相撲選手権大会

団体戦予選1勝（名古屋大学）

○西日本学生相撲個人体重別選手権大会

85 kg未満級 第3位：小西

→ 全国体重別出場権獲得

○西日本学生相撲個人体重別選手権大会

100 kg未満級 第7位：山口

→ 全国体重別出場権獲得

○全国七大学総合体育大会相撲競技

団体戦 第3位（6年ぶりの入賞）

個人戦体重別85 kg超級 第3位：山口

個人戦総合 準優勝：山口

○全国七大学総合体育大会相撲競技

個人戦体重別65 kg以下級 第3位：板倉（3回生）

個人戦体重別85 kg超級 優勝：山口

第3位：浅田

個人戦総合 優勝：山口

○双青戦相撲競技（東大京大戦）

個人戦 準優勝：谷澤（4回生）

第3位：山口

○双青戦相撲競技（東大京大戦）

団体戦 勝利

個人戦 優勝：山口

○京阪戦

個人戦 優勝：山口

第3位：小西

○京阪神戦

個人戦 優勝：山口

第3位：浅田

○全国学生相撲選手権大会

団体Cクラス 第3位（6年ぶりの入賞）

○全国学生相撲選手権大会

団体Cクラス 優勝（初）

団体Bクラス 1回戦突破（18年ぶり）

平成二十八年年度の戦績

第十一回東海近畿リーグ

2016.5.7 滋賀県立武道館

☆個人戦予選

〔Aリーグ〕

- 古屋●(寄り切り) ○ジャスティン(ス)(広島)
 - 古屋●(寄り倒し) ○高山(関西学院)
 - 古屋○(寄り倒し) ●新田(大阪)
 - 古屋○(叩き込み) ●森下(名古屋)
- 2勝2敗で予選敗退。

〔Bリーグ〕

出場なし

〔Cリーグ〕

- 北村○(押し出し) ●飯島(名古屋)
 - 北村○(寄り切り) ●マクシミリアム(名古屋)
 - 北村●(つり出し) ○小林(大阪)
 - 北村●(上手投げ) ○板倉
 - 北村○(押し出し) ●ジャスティン(エ)(広島)
- 3勝2敗で予選敗退。

板倉○(寄り切り) ●ジャスティン(エ)(広島)

板倉●(渡し込み) ○飯島(名古屋)

板倉○(上手投げ) ●北村

板倉○(下手投げ) ●マクシミリアム(名古屋)

板倉●(押し出し) ○小林(大阪)

3勝2敗で予選2位通過。

※3勝2敗で3人が同率1位で並んだため、直接対決の結果を元に予選順位を決定。

〔Dリーグ〕

- 谷澤○(寄り倒し) ●芳賀(名古屋)
 - 谷澤○(浴びせ倒し) ●平井(大阪)
 - 谷澤○(寄り倒し) ●大矢(広島)
 - 谷澤○(突き落とし) ●松山(広島)
 - 谷澤○(寄り倒し) ●安達(大阪)
- 5戦全勝で予選1位通過。

〔Eリーグ〕

- 山口○(寄り倒し) ●堀野
 - 山口○(突き出し) ●内屋敷(広島)
 - 山口○(突き出し) ●大石(名古屋)
 - 山口○(寄り切り) ●宇野(大阪)
 - 山口○(突き落とし) ●浅田
- 5戦全勝で予選1位通過。

浅田●(寄り倒し) ○宇野(大阪)

浅田○(押し出し) ●内屋敷(広島)

浅田○(足取り) ●大石(名古屋)

浅田○(寄り倒し) ●堀野

浅田●(突き落とし) ○山口

3勝2敗で予選敗退。

堀野●(寄り倒し) ○山口

堀野○(搦み投げ) ●大石(名古屋)

堀野●(押し出し) ○宇野(大阪)

堀野○(勇み足) ●内屋敷(広島)

堀野●(寄り倒し) ○浅田

2勝3敗で予選敗退。

〔Fリーグ〕

- 小西○(下手投げ) ●マーティン(広島)
 - 小西○(寄り切り) ●伊藤(広島)
 - 小西○(上手投げ) ●澤村(名古屋)
 - 小西●(寄り切り) ○中山(大阪)
 - 小西○(押し出し) ●西田(名古屋)
- 4勝1敗で予選2位通過。

☆個人戦決勝トーナメント

〔1回戦〕

- 板倉●(突き落とし) ○木村(名古屋)
- 山口○(突き倒し) ●芳賀(名古屋)
- 谷澤○(上手投げ) ●宇野(大阪)

〔2回戦〕

山口○(押し出し) ●中山(大阪)
小西○(上手投げ) ●谷澤

〔準決勝〕

山口○(寄り切り) ●高山(関西学院)
小西●(寄り切り) ○館(名古屋)

〔決勝〕

山口○(突き倒し) ●館(名古屋)

以上の結果、山口が優勝、小西が第3位。

☆団体戦

京都○3―2 ●大阪

先鋒 山口○(寄り切り) ●宇野
二陣 浅田●(押し倒し) ○平井
中堅 北村○(寄り倒し) ●新田
副将 谷澤○(上手投げ) ●小林
大将 板倉●(足取り) ○中山

京都○3―2 ●広島

先鋒 山口○(押し出し) ●ジャスティン(ス)
二陣 浅田○(勇み足) ●内屋敷
中堅 堀野●(突き出し) ○マーティン
副将 谷澤○(叩き込み) ●伊藤

大将 板倉●(押し出し) ○大矢

京都●1―4 ○名古屋

先鋒 山口○(叩き込み) ●木村
二陣 浅田●(寄り倒し) ○澤村
中堅 堀野●(送り出し) ○館
副将 谷澤●(寄り切り) ○西田
大将 板倉●(押し出し) ○芳賀

以上の結果、2勝1敗で準優勝。

第三十四回全国公立大学対抗相撲大会

2016.5.29 防衛大学校相撲場

☆団体予選

京都○3―2 ●埼玉

先鋒 山口●(寄り切り) ○金子
二陣 板倉○(下手投げ) ●中村
中堅 小西●(突き出し) ○庄司
副将 浅田○(不戦勝) ●
大将 谷澤○(不戦勝) ●

京都●1―4 ○防衛

先鋒 山口○(掬い投げ) ●南宮
二陣 板倉●(寄り切り) ○トゥブシンバヤル

中堅 小西●(寄り切り) ○ツエガンバヤル

副将 浅田●(押し出し) ○ドウルグーン
大将 谷澤●(押し出し) ○渡邊

京都●1―4 ○名古屋

先鋒 山口○(肩すかし) ●木村
二陣 板倉●(上手投げ) ○澤村
中堅 小西●(寄り倒し) ○館
副将 浅田●(寄り切り) ○西田
大将 谷澤●(うっちゃり) ○芳賀

京都○3―2 ●広島

先鋒 山口○(寄り切り) ●スグロス
二陣 板倉○(寄り倒し) ●伊藤
中堅 小西●(上手投げ) ○アミンボア
副将 浅田●(寄り切り) ○大矢
大将 谷澤○(寄り倒し) ●牛尾

以上の結果、2勝8点で予選敗退。

☆新人戦

〔1回戦〕

浅田●(突き落とし) ○野口(東京)
山口○(裾払い) ●吉田(大阪)

〔2回戦〕

山口●(上手投げ) ○三浦(北海道)

☆個人戦

〔1回戦〕

浅田●(不戦勝) ○矢部(防衛)

山口○(寄り切り) ●西田(名古屋)

小西●(上手投げ) ○中田(東北)

谷澤○(不戦勝) ●遠藤(東京)

板倉○(不戦勝) ●高成(奈良県医)

〔2回戦〕

山口○(押し倒し) ●牛尾(広島)

谷澤●(上手投げ) ○宮竹(北海道)

板倉●(押し出し) ○黒宮(東京)

〔3回戦〕

山口○(寄り切り) ●ツアガンバヤル(防衛)

〔4回戦〕

山口○(押し出し) ●トゥブシンバヤル(防衛)

〔準決勝〕

山口●(押し出し) ○庄司(埼玉)

〔3位決定戦〕

山口●(下手出投げ) ○金子(埼玉)

第九十回記念西日本学生相撲選手権大会

2016.6.5 堺市大浜公園相撲場

☆2部団体予選

京都●1-4 ○関西学院

先鋒 小西●(押し出し) ○古川

二陣 浅田●(押し出し) ○濱田

中堅 山口○(押し出し) ●中尾

副将 板倉●(押し出し) ○寶輪

大将 谷澤●(寄り切り) ○服部

京都○3-2 ●関西

先鋒 小西●(押し出し) ○田中

二陣 浅田●(寄り倒し) ○四宮

中堅 山口○(突き倒し) ●梶原

副将 板倉○(寄り切り) ●高本

大将 谷澤○(足取り) ●谷口

京都○4-1 ●広島

先鋒 小西○(下手投げ) ●スグロス

二陣 浅田○(押し倒し) ●内屋敷

中堅 山口○(押し出し) ●アミノア

副将 板倉●(押し出し) ○大矢

大将 谷澤○(寄り倒し) ●伊藤

以上の結果、2勝8点で予選敗退。

☆2部個人戦

〔1回戦〕

小西●(不戦勝) ○小島(東海学園)

浅田●(浴びせ倒し) ○大嶋(大阪)

〔2回戦〕

山口○(引き落とし) ●木村(名古屋)

板倉●(押し出し) ○西村(奈良県医)

谷澤○(寄り切り) ●山本(奈良県医)

〔3回戦〕

山口○(押し出し) 四宮(関西)

谷澤●(突き落とし) 中山(大阪)

〔4回戦〕

山口●(寄り切り) ○小西(東海学園)

第四十一回西日本学生相撲個人体重別選手権大会

2016.7.26 堺市大浜公園相撲場

☆65kg未満級

〔1回戦〕

板倉○(上手出投げ) ●高本(関西)

〔2回戦〕

板倉●(押し出し) ○新田(大阪)

☆75 kg未滿級

〔1回戦〕

堀野○（不戦勝） ●スグロス（広島）

〔2回戦〕

堀野●（押し出し） ○市川（朝日）

〔順位決定戦〕

堀野●（叩き込み） ○中野（龍谷）

堀野●（寄り切り） ○津村（朝日）

以上の結果、第8位。

☆85 kg未滿級

〔2回戦〕

北村●（押し出し） ○館（名古屋）

小西○（上手投げ） ●宇野（大阪）

〔3回戦〕

小西○（寄り倒し） ●ドミニク（広島）

〔準決勝〕

小西●（押し出し） ○河村（立命館）

以上の結果、第3位。全国体重別に進出。

☆100 kg未滿級

〔1回戦〕

山口●（突き落とし） ○山中（九州情報）

浅田○（寄り切り） ●澤村（名古屋）

〔2回戦〕

浅田●（突き落とし） ○照喜名（九州情報）
谷澤●（押し出し） ○古川（関西学院）

第五十五回全国七大学総合体育大会相撲競技

2016.8.26 富士見公園相撲場

☆団体戦

京都●2―3○名古屋

先鋒 谷澤○（寄り倒し） ●木村

二陣 小西●（寄り倒し） ○西田

中堅 山口○（押し出し） ●澤村

副将 浅田●（寄り切り） ○館

大将 吉田●（足取り） ○芳賀

京都●1―4○東北

先鋒 谷澤●（寄り倒し） ○鈴木

二陣 小西●（小手投げ） ○羽鳥

中堅 山口○（上手投げ） ●大藤

副将 浅田●（内掛け） ○中田

大将 吉田●（寄り倒し） ○千葉

京都○4―1●大阪

先鋒 谷澤○（下手投げ） ●大嶋

二陣 小西○（上手投げ） ●平井

中堅 山口○（引き落とし） ●新田

副将 浅田●（突き出し） ○山中
大将 吉田○（押し出し） ●宇野

京都○4―1●東京

先鋒 谷澤○（寄り切り） ●福士

二陣 小西○（寄り倒し） ●湯浅

中堅 山口○（切り返し） ●柳瀬

副将 浅田●（寄り切り） ○大羽

大将 吉田○（押し倒し） ●中島

京都○3―2●北海道

先鋒 谷澤○（寄り切り） ●山口

二陣 小西●（小股掬い） ○宮竹

中堅 山口○（上手捻り） ●上中

副将 浅田●（浴びせ倒し） ○三浦

大将 吉田○（押し倒し） ●大場

以上、3勝14点で名古屋大学と同点2位となり、
2位3位順位決定戦へ。

京都●2―3○名古屋

先鋒 谷澤○（寄り倒し） ●木村

二陣 小西●（押し倒し） ○西田

中堅 山口○（上手投げ） ●澤村

副将 板倉●（寄り切り） ○館

大将 吉田●（渡し込み） ○芳賀

以上の結果、団体戦第3位（6年ぶりの団体入賞）。

〔3位決定戦〕

山口○（寄り切り） ●羽鳥（東北）

以上の結果、山口が第3位。

〔準決勝〕

山口○（上手投げ） ●柳瀬（東京）

〔決勝〕

山口●（突き出し） ○鈴木（東北）

以上の結果、山口が準優勝。

☆個人戦65kg未満級

〔1回戦〕

板倉○（押し出し） ●大谷（東北）

〔2回戦〕

板倉●（寄り倒し） ○山添（東京）

☆個人戦総合

〔1回戦〕

堀野●（寄り倒し） ○山添（東京）

板倉●（押し出し） ○宇野（大阪）

吉田●（寄り倒し） ○宮竹（北海道）

谷澤○（肩すかし） ●西田（名古屋）

第四十一回全国学生相撲個人体重別選手権大会

2016.9.18 堺市大浜公園相撲場

☆個人戦85kg未満級

〔1回戦〕

浅田●（不戦勝） ○館（名古屋）

〔2回戦〕

小西●（不戦勝） ○宮竹（北海道）

〔2回戦〕

山口○（押し出し） ●上仲（北海道）

浅田●（不戦勝） ○山添（東京）

小西●（不戦勝） ○大嶋（大阪）

谷澤○（不戦勝） ●吉田（大阪）

☆個人戦85kg超級

〔1回戦〕

吉田●（下手投げ） ○羽鳥（東北）

谷澤●（寄り切り） ○大羽（東京）

〔2回戦〕

山口○（上手投げ） ●大藤（東北）

〔準決勝〕

山口●（上手投げ） ○鈴木（東北）

☆85kg未満級

〔1回戦〕

小西●（掬い投げ） ○宮竹（北海道）

※堀野は補欠1位による繰上出場

〔1回戦〕

堀野○（寄り倒し） 近藤●（防衛）

〔2回戦〕

堀野●（引き落とし） ○植松（日本）

第三十九回双青戦相撲競技(東大京大戦)

2016.9.19 京都大学相撲場

☆団体戦

京都 ● 1-4 ○ 東京

先鋒 板倉 ● (寄り倒し) ○ 山添
 二陣 谷澤 ● (寄り倒し) ○ 大羽
 中堅 吉田 ○ (寄り切り) ● 福士
 副将 小西 ● (寄り倒し) ○ 野口
 大将 山口 ● (突き落とし) ○ 中島

☆個人戦(各リーグ上位3名が決勝Tへ)

〔予選〕

Aリーグ(東大:中島、野口、山添 京大:谷澤、

山口、吉田)

中島 ● (寄り切り) ○ 谷澤
 野口 ○ (突き出し) ● 吉田
 谷澤 ○ (上手投げ) ● 野口
 吉田 ● (寄り切り) ○ 山添
 山口 ○ (寄り倒し) ● 中島
 谷澤 ○ (寄り倒し) ● 吉田
 中島 ● (寄り切り) ○ 山添
 野口 ○ (突き落とし) ● 山口
 谷澤 ○ (叩き込み) ● 山添
 中島 ● (突き出し) ○ 野口
 吉田 ● (上手投げ) ○ 山口

野口 ○ (下手投げ) ● 山添
 中島 ● (突き出し) ○ 吉田
 谷澤 ● (寄り切り) ○ 山口
 山添 ● (上手投げ) ○ 山口

谷澤 4勝1敗、1-3位決定巴戦へ
 山口 4勝1敗、1-3位決定巴戦へ
 野口 4勝1敗、1-3位決定巴戦へ
 山添 2勝3敗
 吉田 1勝4敗
 中島 0勝5敗

1-3位決定巴戦

野口 ● (寄り切り) ○ 山口
 谷澤 ○ (寄り切り) ● 山口
 谷澤 ○ (寄り切り) ● 野口
 山口 ○ (寄り切り) ● 野口

以上の結果、谷澤が予選1位、山口が予選2位、野口が予選3位。

Bリーグ(東大:大羽、福士 京大:小西、板倉、

堀野)

板倉 ● (突き出し) ○ 大羽
 堀野 ● (浴びせ倒し) ○ 福士
 小西 ● (寄り切り) ○ 板倉

大羽 ○ (押し出し) ● 堀野
 板倉 ○ (押し倒し) ● 堀野
 福士 ○ (上手投げ) ● 板倉
 福士 ● (寄り切り) ○ 小西
 小西 ● (寄り切り) ○ 大羽
 堀野 ● (押し倒し) ○ 小西
 大羽 ○ (押し出し) ● 福士

大羽 4勝0敗 予選1位通過
 小西 2勝2敗 2位3位決定巴戦へ
 福士 2勝2敗 2位3位決定巴戦へ
 板倉 2勝2敗 2位3位決定巴戦へ
 堀野 0勝4敗

堀野 0勝4敗

2位3位決定巴戦
 福士 ○ (寄り切り) ● 板倉
 福士 ● (下手投げ) ○ 小西
 板倉 ● (寄り切り) ○ 小西
 板倉 ● (寄り切り) ○ 福士

以上の結果、小西が予選2位、福士が予選3位。

〔決勝トーナメント〕

〔1回戦〕

小西 ○ (寄り切り) ● 野口
 山口 ○ (押し出し) ● 福士

〔準決勝〕

谷澤○(寄り切り) ●小西

大羽○(寄り切り) ●山口

〔3位決定戦〕

山口○(寄り切り) ●小西

〔決勝〕

谷澤●(寄り倒し) ○大羽

以上の結果、優勝…大羽(東大)、準優勝…谷澤(京大)、第3位…山口(京大)。

第一回京阪戦

2016.10.22 京都大学相撲場

☆団体戦

京都●1-4○大阪

先鋒 北村●(寄り倒し) ○大嶋

二陣 山口○(下手投げ) ●中山

中堅 小西●(押し出し) ○宇野

副将 浅田●(寄り倒し) ○平井

大将 吉田●(寄り切り) ○小林

☆個人戦

〔予選〕

Aリーグ

小西●(寄り倒し) ○中山

小西○(寄り切り) ●安達

小西○(押し出し) ●堀野

小西○(寄り切り) ●宇野

小西○(寄り切り) ●吉田

小西○(突き落とし) ●平井

5勝1敗で決勝トーナメント進出

堀野●(送り倒し) ○中山

堀野●(押し出し) ○小西

堀野●(寄り倒し) ○安達

堀野●(押し倒し) ○宇野

堀野●(突き出し) ○吉田

堀野●(押し出し) ○平井

0勝6敗で予選敗退

吉田●(寄り切り) ○中山

吉田●(寄り切り) ○小西

吉田●(寄り切り) ○安達

吉田○(突き出し) ●堀野

吉田●(押し出し) ○宇野

吉田○(寄り切り) ●平井

2勝4敗で予選敗退

Bリーグ

山口○(上手投げ) ●小林

山口○(押し出し) ●北村

山口○(送り出し) ●新田

山口○(寄り切り) ●浅田

山口○(引き落とし) ●大嶋

5勝0敗で決勝トーナメント進出

北村●(押し出し) ○山口

北村●(つり出し) ○小林

北村○(寄り切り) ●新田

北村○(寄り切り) ●浅田

北村○(渡しこみ) ●大嶋

3勝2敗で同率2位のため順位決定戦

順位決定戦

北村●(寄り切り) ○小林

予選敗退

浅田●(寄り切り) ○山口

浅田●(寄り切り) ○小林

浅田●(寄り切り) ○北村

浅田○(寄り倒し) ●新田

浅田○(寄り倒し) ●大嶋

2勝3敗で予選敗退

〔決勝リーグ〕

〔準決勝〕

中山○(下手投げ) ●小林
山口○(切り返し) ●小西

〔3位決定戦〕

小林●(下手投げ) ○小西

〔決勝戦〕

中山●(上手投げ) ○山口

以上の結果山口が優勝、小西が第3位

第九十四回全国学生相撲選手権大会

2016.11.5・6 国技館

☆団体Cクラストーナメント

〔2回戦〕

京都○4-1 ●日本医科
先鋒 谷澤●(寄り切り) ○春田
二陣 小西○(押し出し) ●竹吉
中堅 山口○(寄り倒し) ●三浦
副将 北村○(足取り) ●半田
大将 吉田○(突き出し) ●山口

〔準々決勝〕

京都○3-2 ●立教

先鋒 谷澤○(突き落とし) ●横田
二陣 小西●(叩き込み) ○宮川
中堅 山口○(叩き込み) ●野口
副将 北村○(上手投げ) ●金子
大将 吉田●(寄り切り) ○小佐野

〔準決勝〕

京都●0-5 ○東北

先鋒 谷澤●(寄り切り) ○千葉
二陣 小西●(下手投げ) ○羽鳥
中堅 山口●(内掛け) ○大藤
副将 北村●(寄り切り) ○野嶋
大将 吉田●(上手投げ) ○鈴木

以上の結果、Cクラス第3位(インカレでの入賞は6年ぶり)。2日目のBクラス進出。

☆個人戦

〔1回戦〕

北村●(押し出し) ○槻(金沢学院)
小西●(押し出し) ○本田(早稲田)

〔2回戦〕

谷澤●(引き落とし) ○西本(朝日)

☆団体Bクラストーナメント

〔1回戦〕

京都●2-3 名古屋○
先鋒 谷澤●(居反り) ○木村
二陣 小西●(寄り切り) ○西田
中堅 山口○(寄り切り) ●澤村
副将 北村●(寄り切り) ○館
大将 吉田○(寄り倒し) ●芳賀

平成二十九年年度の戦績

第十二回東海近畿リーグ

2017.5.13 滋賀県立武道館

☆個人戦予選

〔Aリーグ〕

山口○(突き出し) ●大矢(広島)

山口○(掬い投げ) ●飯島(名古屋)

山口○(掬い投げ) ●春田(大阪)

3勝0敗で予選1位通過

〔Bリーグ〕

大津●(押し出し) ○館(名古屋)

大津●(寄り倒し) ○新田(大阪)

大津○(渡し込み) ○胡(大阪)

1勝2敗で予選敗退

〔Cリーグ〕

板倉●(寄り倒し) ○中山(大阪)

板倉○(押し出し) ●岡(名古屋)

板倉○(寄り切り) ●神崎(大阪)

※2勝1敗で3人が同率で並んだ為巴戦を行う

板倉●(寄り倒し) ○中山(大阪)

板倉●(居反り) ○神崎(大阪)

以上の結果予選敗退

〔Dリーグ〕

堀野●(寄り切り) ○宇野(大阪)

堀野○(寄り倒し) ●細川(名古屋)

堀野○(寄り切り) ●森下(名古屋)

堀野○(足取り) ●荒田(大阪)

3勝1敗で予選2位通過

〔Eリーグ〕

吉田○(寄り切り) ●伊藤(広島)

吉田○(寄り切り) ●菅原(名古屋)

吉田○(押し倒し) ●山本(神戸)

3勝0敗で予選1位通過

〔Fリーグ〕

浅田○(つり出し) ●安達(大阪)

浅田○(寄り切り) ●林田(広島)

浅田○(浴びせ倒し) ●杉浦(名古屋)

3勝0敗で予選1位通過

☆個人戦決勝トーナメント

〔1回戦〕

吉田○(突き出し) ●神崎(大阪)

堀野●(突き倒し) ○伊藤(広島)

〔2回戦〕

浅田○(寄り倒し) ●新田(大阪)

吉田○(寄り切り) ●宇野(大阪)

山口○(寄り切り) ●伊藤(広島)

〔準決勝〕

浅田○(上手投げ) ●吉田

山口○(浴びせ倒し) ●中山(大阪)

〔3位決定戦〕

吉田●(突き出し) ○中山(大阪)

〔決勝戦〕

山口○(寄り切り) ●浅田

以上の結果山口が優勝、浅田が準優勝

☆女子個人

菱沼●(寄り切り) ○篠田(大阪)

菱沼●(押し倒し) ○田代(大阪)

以上の結果菱沼が第3位

☆団体戦

京都○3―2●広島

先鋒 吉田●(押し出し) ○大矢

二陣 堀野●(下手投げ) ○伊藤

中堅 山口○(上手投げ) ●林田

副将 浅田○(不戦勝)

大将 大津○(不戦勝)

京都●2―3○大阪

先鋒 吉田○(押し出し) ●安達

二陣 堀野●(突き出し) ○中山

中堅 山口●(足取り) ○大嶋

副将 浅田○(突き落とし) ●宇野

大将 大津●(下手投げ) ○新田

京都●2―3○名古屋

先鋒 吉田○(寄り切り) ●菅原

二陣 堀野●(搦い投げ) ○飯島

中堅 山口○(押し出し) ●岡

副将 浅田●(寄り切り) ○細川

大将 板倉●(寄り切り) ○館

1勝2敗で第3位

大将 山口○(寄り切り) ●マークス

京都●2―3○大阪

先鋒 吉田●(押し出し) ○中山

二陣 浅田○(寄り切り) ●大嶋

中堅 板倉●(押し出し) ○宇野

副将 堀野●(搦い投げ) ○新田

大将 山口○(寄り切り) ●平井

京都○5―0●名古屋

先鋒 吉田○(寄り切り) ●菅原

二陣 浅田○(浴びせ倒し) ●飯島

中堅 板倉○(押し出し) ●杉浦

副将 堀野○(外掛け) ●細川

大将 山口○(引き落とし) ●館

京都●2―3○千葉

先鋒 吉田●(居反り) ○高木

二陣 浅田○(極め出し) ●下川

中堅 板倉●(足取り) ○高光

副将 堀野●(突き落とし) ○丸島

大将 山口○(叩き込み) ●吉原

以上の結果、2勝1.2点で予選2位通過

☆団体戦決勝トーナメント

〔準決勝〕

京都●1―4○防衛

先鋒 吉田●(押し出し) ○ドゥルグーン

二陣 浅田●(上手投げ) ○平山

中堅 板倉●(突き出し) ○米島

副将 堀野●(寄り倒し) ○南宮

大将 山口○(突き出し) ●廣瀬

〔3位決定戦〕

京都●2―3○大阪

先鋒 吉田●(下手投げ) ○中山

二陣 浅田○(下手投げ) ●大嶋

中堅 板倉●(押し出し) ○宇野

副将 堀野●(搦い投げ) ○新田

大将 山口○(引き落とし) ●平井

以上の結果、第4位

☆新人戦

〔1回戦〕

吉田○(寄り切り) ●越後(防衛)

堀野●(小手投げ) ○岡(名古屋)

〔2回戦〕

吉田○(寄り切り) ●菅原(名古屋)

第三十五回全国国公立大学対抗相撲大会

2017.5.21 東大阪市立相撲場

☆団体戦予選

京都○3―2●東北

先鋒 吉田●(寄り切り) ○千葉

二陣 浅田○(つり落とし) ●萩本

中堅 板倉○(寄り切り) ●ドミニク

副将 堀野●(突き出し) ○大藤

〔3回戦〕

吉田○(押し倒し) ●春田(大阪)

〔準決勝〕

吉田●(寄り切り) ○平山(防衛)

〔3位決定戦〕

吉田●(押し出し) ○上仲(北海道)

☆個人戦

〔1回戦〕

山口○(不戦勝) ●湯浅(東京)

浅田○(寄り切り) ●丸島(千葉)

吉田●(寄り切り) ○新田(大阪)

堀野○(不戦勝) ●野嶋(東北)

板倉●(寄り切り) ○平山(防衛)

〔2回戦〕

山口○(送り出し) ●大矢(広島)

浅田●(押し出し) ○館(名古屋)

堀野○(居反り) ●越後(防衛)

〔3回戦〕

山口○(押し出し) ●高光(千葉)

堀野●(押し出し) ○上仲(北海道)

〔準々決勝〕

山口○(突き出し) ●館(名古屋)

〔準決勝〕

山口○(上手投げ) ●大羽(東京)

〔決勝〕

山口○(突き落とし) ●中山(大阪)

以上の結果山口が優勝

第九十一回西日本学生相撲選手権大会

2017.6.4 堺市大浜公園相撲場

☆2部団体予選

〔1回戦〕

京都●2-3 ○龍谷

先鋒 板倉○(不戦勝)

二陣 小西●(押し出し) ○村上

中堅 山口○(寄り切り) ●山岸

副将 堀野●(突き落とし) ○中野

大将 吉田●(寄り切り) ○青木

〔2回戦〕

京都●0-5 ○関西学院

先鋒 板倉●(押し出し) ○仁木

二陣 小西●(寄り切り) ○濱田

中堅 山口●(押し出し) ○古川

副将 堀野●(押し出し) ○大川

大将 吉田●(寄り切り) ○寶輪

〔3回戦〕

京都○4-1 ●名古屋

先鋒 板倉○(うつちやり) ●菅原

二陣 小西○(引き落とし) ●飯島

中堅 山口○(押し出し) ●杉浦

副将 堀野●(寄り切り) ○細川

大将 吉田○(押し出し) ●館

以上の結果、1勝6点で予選敗退。

☆2部個人戦

〔1回戦〕

板倉●(押し出し) ○大矢(広島)

浅田●(不戦勝) ○古川(関西学院)

小西○(押し倒し) ●阪本(奈良医)

堀野●(押し出し) ○青木(龍谷)

山口○(押し出し) ●布施(大阪歯)

吉田●(押し出し) ○小西(東海)

〔2回戦〕

小西●(押し出し) ○細木(愛知学院)

山口○(押し出し) ●林田(広島)

〔3回戦〕

山口●(押し出し) ○加藤(愛知学院)

第二十九回京都府アマチュア相撲選手権大会

2017.6.11 京都市武道センター

〔予選1回戦〕

佐藤●(押し倒し) ○鳥本(京都大原記念病院グ
ループ、龍谷大OB)

松井○(腕捻り) ●中野(龍谷)

〔予選2回戦〕

佐藤○(足取り) ●清水(同志社)

松井●(押し出し) ○青木(龍谷)

〔予選3回戦〕

佐藤●(押し倒し) ○トゥルトクトホ(同志社)

松井●(押し出し) ○山岸(龍谷)

松井コーチ、佐藤監督とも予選1勝で予選敗退。

第一回京都マスターズ相撲大会

2017.6.11 京都市武道センター

〔2回戦〕

松井○(引き落とし) ●鈴木(京都市教員)

〔準決勝〕

松井○(寄り倒し) ●宮田(京都市教員)

〔決勝〕

松井●(上手投げ) ○北村(京都市教員)

以上の結果、松井コーチが準優勝。

第四十二回西日本学生相撲個人体重別選手権大会

2016.7.30 堺市大浜公園相撲場

☆65kg未満級

〔1回戦〕

板倉●(上手出投げ) ○杉浦(名古屋)

☆75kg未満級

〔1回戦〕

堀野●(押し出し) ○中野(龍谷)

☆85kg未満級

〔1回戦〕

大津●(叩き込み) ○河村(立命館)

小西●(不戦勝) ○谷口(関西)

☆100kg未満級

〔1回戦〕

浅田●(寄り切り) ○館(名古屋)

山口○(叩き込み) ●青木(龍谷)

〔2回戦〕

山口○(上手投げ) ●猿渡(同志社)

〔3回戦〕

山口●(下手出投げ) ○進藤(九州情報)

順位(5位)7位) 決定戦

山口●(寄り切り) ○山崎(金学大)

山口○(押し出し) ●館(名古屋)

以上の結果、山口が7位、全国体重別出場権獲得。

第五十六回全国七大学総合体育大会相撲競技

2017.8.20 瑞穂パロマ運動公園相撲場

☆団体戦

京都●2-3 ○東京

先鋒 吉田○(押し出し) ●山添

二陣 浅田●(上手投げ) ○田辺

中堅 板倉●(寄り倒し) ○福士

副将 堀野●(押し倒し) ○野口

大将 山口○(叩き込み) ●大羽

京都●1-4 ○大阪

先鋒 吉田●(上手投げ) ○中山

二陣 浅田●(上手投げ) ○大嶋

中堅 板倉●(寄り倒し) ○安達
副将 堀野●(押し倒し) ○新田
大将 山口○(押し出し) ●宇野

京都●2-3○名古屋

先鋒 吉田●(上手投げ) ○飯島
二陣 浅田○(吊り出し) ●細川
中堅 板倉●(切り返し) ○杉浦
副将 堀野●(引き落とし) ○打江
大将 山口○(寄り倒し) ●館

京都○3-2●東北

先鋒 吉田●(押し出し) ○大藤
二陣 浅田●(寄り切り) ○千葉
中堅 板倉○(勇み足) ●秋山
副将 堀野○(撞木反り) ●萩本
大将 山口○(押し出し) ●春原

京都●2-3○北海道

先鋒 吉田●(上手投げ) ○中川
二陣 浅田●(寄り倒し) ○三浦
中堅 板倉○(外小股) ●藤田
副将 堀野●(引き落とし) ○宮竹
大将 山口○(突き出し) ●上仲

以上の結果1勝10点で第6位

☆個人戦65kg以下級

〔1回戦〕

板倉○(不戦勝) ●小林(大阪)

〔2回戦〕

板倉●(叩き込み) ○神崎(大阪)
以上の結果、板倉が第3位

☆個人戦85kg以下級

〔2回戦〕

大津●(寄り切り) ○田辺(東京)
堀野●(押し出し) ○宮竹(北海道)

☆個人戦85kg超級

〔2回戦〕

浅田○(寄り切り) ●春原(東北)
山口○(不戦勝) ●岡(東京)
吉田○(寄り切り) ●細川(名古屋)

〔3回戦〕

浅田○(寄り倒し) ●大嶋(大阪)
山口○(押し出し) ●宇野(大阪)
吉田●(寄り切り) ○大羽(東京)

〔準決勝〕

浅田●(上手投げ) ○打江(名古屋)

山口○(二丁投げ) ●大羽(東京)

〔決勝〕

山口○(上手投げ) ●打江(名古屋)
以上の結果、山口が優勝、浅田が3位

☆女子個人戦

菱沼●(押し倒し) ○田代(大阪)
菱沼●(上手投げ) ○篠田(大阪)
以上の結果、菱沼が3位

☆男子個人総合

〔2回戦〕

浅田●(寄り倒し) ○大羽(東京)
吉田○(押し出し) ●中川(北海道)
堀野○(不戦勝) ●野嶋(東北)
山口○(不戦勝) ●平井(大阪)
大津●(上手投げ) ○福士(東京)
板倉○(寄り切り) ●中島(東京)

〔3回戦〕

吉田●(寄り切り) ○大羽(東京)
堀野●(押し出し) ○館(名古屋)
山口○(不戦勝) ●大谷(東北)
板倉●(押し出し) ○徳山(東北)

〔4回戦〕

山口○（寄り切り） ● 田辺（東京）

〔5回戦〕

山口○（寄り切り） ● 舘（名古屋）

〔準決勝〕

山口○（寄り切り） ● 打江（名古屋）

〔決勝戦〕

山口○（上手投げ） ● 中山（大阪）

以上の結果、山口が優勝。

第四十回双青戦相撲競技（東大京大戦）

2017.9.2 東京大学相撲場

☆団体戦

京都○4-1 ● 東京

先鋒 吉田○（寄り倒し） ● 田辺

二陣 大津●（突き出し） ○ 大羽

中堅 浅田○（寄り倒し） ● 富士

副将 板倉○（突き落とし） ● 中島

大将 山口○（寄り切り） ● 野口

☆個人戦予選

Aリーグ

山口○（押し出し） ● 野口（東京）

山口○（押し出し） ● 板倉

山口○（押し倒し） ● 田辺（東京）

山口○（押し出し） ● 堀野

4勝0敗で予選1位通過。

板倉●（寄り切り） ○ 田辺（東京）

板倉○（上手投げ） ● 堀野

板倉●（押し出し） ○ 山口

板倉●（寄り切り） ○ 野口（東京）

1勝3敗で予選敗退。

堀野●（押し出し） ○ 山口

堀野○（押し出し） ● 野口（東京）

堀野●（上手投げ） ○ 板倉

堀野●（突き落とし） ○ 田辺（東京）

1勝3敗で予選敗退。

Bリーグ

浅田●（小手投げ） ○ 富士（東京）

浅田○（つり出し） ● 大津

浅田●（押し出し） ○ 吉田

浅田●（不戦勝） ○ 大羽（東京）

1勝3敗で予選敗退。

大津●（上手投げ） ○ 吉田

大津●（つり出し） ○ 浅田

大津●（突き出し） ○ 大羽（東京）

大津●（寄り切り） ○ 富士（東京）

0勝4敗で予選敗退。

吉田●（寄り切り） ○ 大羽（東京）

吉田○（押し出し） ● 浅田

吉田○（押し出し） ● 富士（東京）

吉田○（上手投げ） ● 大津

3勝1敗で2位決定戦に。

☆Bリーグ2位決定戦

吉田○（押し出し） ● 富士（東京）

2位で決勝トーナメント進出

☆個人戦決勝トーナメント

〔準決勝〕

山口○（突き出し） ● 吉田

〔3位決定戦〕

吉田●（寄り切り） ○ 大羽（東京）

〔決勝〕

山口○（上手投げ） ● 田辺（東京）

以上の結果、優勝は山口（京都）、準優勝は田辺

（東京）、3位は大羽（東京）

第四十二回全国学生相撲個人体重別選手権大会

2017.9.3 靖国神社相撲場

5勝0敗で予選1位通過

☆100kg未満級

〔1回戦〕

山口●(寄り切り) ○加藤(東京農業)

小西○(寄り切り) ●大嶋
小西●(寄り切り) ○福永
小西○(二丁投げ) ●板倉
小西●(寄り切り) ○神崎
小西●(突き出し) ○山口
2勝3敗で予選敗退

第二回京阪神戦

2017.9.30 大阪大学相撲場

☆団体戦

京都大学●2—3○大阪大学

先鋒 吉田○(寄り切り) ●神崎

二陣 大津●(押し出し) ○福永

中堅 小西●(寄り切り) ○大嶋

副将 板倉●(突き出し) ○中山

大将 山口○(上手出投げ) ●平井

☆男子個人戦予選

〔Aリーグ〕

山口○(寄り切り) ●大嶋
山口○(蹴返し) ●小西
山口○(突き出し) ●福永
山口○(寄り切り) ●板倉
山口○(突き出し) ●神崎

板倉●(寄り切り) ○大嶋
板倉●(二丁投げ) ○小西
板倉●(押し出し) ○福永
板倉●(寄り切り) ○神崎
板倉●(寄り切り) ○山口
0勝5敗で予選敗退

〔Bリーグ〕

吉田○(上手投げ) ●荒田
吉田○(押し倒し) ●浅田
吉田●(浴びせ倒し) ○中山
吉田○(寄り切り) ●大津
吉田○(押し出し) ●平井
吉田●(下手投げ) ○山本
4勝2敗で順位決定戦へ
浅田●(押し倒し) ○吉田

浅田○(寄り切り) ●荒田
浅田●(上手出投げ) ○中山
浅田○(つり出し) ●大津
浅田○(つり出し) ●平井
浅田○(つり出し) ●山本
4勝2敗で順位決定戦へ

大津●(寄り切り) ○吉田
大津●(押し出し) ○荒田
大津●(つり出し) ○浅田
大津●(寄り切り) ○中山
大津●(寄り切り) ○平井
大津●(寄り倒し) ○山本
0勝6敗で予選敗退

順位決定巴戦(神大山本を含む3人)

吉田○(押し出し) ●山本

吉田●(寄り切り) ○浅田

山本●(寄り倒し) ○浅田

以上の結果、浅田が予選2位通過

☆決勝トーナメント

〔準決勝〕

山口○(寄り切り) ●浅田

〔決勝〕

山口○(突き出し) ●中山

以上の結果山口が優勝、浅田が第3位

☆女子個人

菱沼●(寄り倒し) ○水谷
菱沼●(寄り倒し) ○篠田
菱沼○(押し出し) ●山本
以上の結果、菱沼が第3位

第九十五回記念全国学生相撲選手権大会

2017.11.4・5 堺市大浜公園相撲場

☆団体Cクラストーナメント

〔1回戦〕

京都○3―2 ●北海道
先鋒 板倉○(突き出し) ●長谷部
二陣 吉田●(下手捻り) ○宮竹
中堅 浅田●(浴びせ倒し) ○三浦
副将 山口○(突き倒し) ●藤田
大将 小西○(寄り倒し) ●上仲

〔準々決勝〕

京都○3―2 ●名古屋
先鋒 板倉●(寄り切り) ○飯島
二陣 吉田●(押し倒し) ○打江
中堅 浅田○(つり落とし) ●杉浦
副将 山口○(押し出し) ●岡

大将 小西○(小手投げ) ●館

〔準決勝〕

京都○3―2 ●東北
先鋒 板倉●(押し出し) ○千葉
二陣 吉田○(寄り倒し) ●春原
中堅 浅田○(寄り切り) ●秋山
副将 山口○(押し出し) ●萩本
大将 小西●(押し出し) ○大藤

〔決勝〕

京都○3―2 ●日本医科
先鋒 板倉●(寄り倒し) ○西岡
二陣 吉田○(押し出し) ●佐藤
中堅 浅田○(つり出し) ●濱口
副将 山口○(突き倒し) ●田中
大将 小西●(寄り切り) ○三浦

以上の結果、Cクラス初優勝。

2日目のBクラス進出。

☆個人戦

〔1回戦〕

山口○(押し出し) ●越後(防衛)
小西●(寄り切り) ○間地(駒澤)

〔2回戦〕

浅田●(押し倒し) ○槻(金沢学院)
山口●(押し出し) ○中井(近畿)

☆団体Bクラストーナメント

〔1回戦〕

京都○3―2 ●大阪
先鋒 板倉●(寄り切り) ○神崎
二陣 吉田○(押し出し) ●福永
中堅 浅田○(寄り切り) ●大嶋
副将 山口○(送り出し) ●中山
大将 小西●(押し出し) ○平井

〔2回戦〕

京都●1―4 ○朝日
先鋒 板倉●(押し出し) ○吉池
二陣 吉田●(突き出し) ○梅澤
中堅 浅田●(寄り切り) ○丸山
副将 山口○(上手投げ) ●福島
大将 小西●(叩き込み) ○前田

寄付者ご芳名（平成29年1月～12月20日現在）

●全国OB会費納入者

谷岡 博 様
齊藤 隆 様
白川 侃司 様
秦 文男 様
鈴木 弥寿夫 様
河野 市三郎 様
羽毛田 信吾 様
中原 哲二 様
今井 良 様
井川 明 様
藤本 隆敏 様
太田 昭宏 様
世良 孝 様
三木 堯明 様
香田 圓 様
田岡 寛 様
大佛 正隆 様
東 和臣 様
新郷 直仁 様
川田 晴美 様
谷 直樹 様
藤堂 明 様
小野 公二 様
島田 和俊 様
伴 鋼造 様
中野 和哉 様
梶川 雅司 様
田村 光 様
中川 泰彰 様

松井 美奈子 様
大野 益民 様
山口 隆司 様
金澤 俊郎 様
齊藤 哲治 様
小泉 望 様
若井 眞弓 様
山手 秀之 様
井上 正夫 様
広川 毅 様
佐藤 健一 様
山本 登志樹 様
土山 雅之 様
鈴木 実 様
十枝 慶二 様
平岡 俊明 様
小浮 正典 様
福見 尚哉 様
西村 幸輔 様
豊田 政史 様
小黑 拓郎 様
木下 篤彦 様
武藤 太郎 様
河本 智也 様
榎本 行浩 様
今野 友夫 様
山崎 純 様
田中 晋平 様
上野 一郎 様
川崎 倫久 様

山岸 弘哉 様
池田 啓太 様
崎山 直人 様
栗木 周 様
井上 喬允 様
村井 隆史 様
佐藤 王也 様

●その他寄付者

古屋 皓平 様（新OB）
谷澤 遼 様（新OB）
北村 光平 様（新OB）
松井 正冬 様（コーチ）
佐藤 静雄 様（後援者）
平尾 浩一 様（後援者）
現役部員の保護者の皆様

●賛助会員等

科研製薬株式会社 様
京セラメディカル株式会社 様
株式会社 洛北義肢 様
久光製薬株式会社 様
株式会社 増田医科器械 様
株式会社 大井製作所 様
吉川病院 様
日本ストライカー株式会社
大阪支店 様
京都府相撲連盟 様

本年もたくさんの方々から多大なご寄附を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。
今後とも、京都大学相撲部へのご支援をよろしくお願いいたします。

京都大学相撲部全国OB会より

OB OGの皆様へ

皆様から納入いただいた全国OB会費が現役活動資金の柱となっております。

年に1度、下記に是非納入いただきますようよろしくお願いいたします。

| 金融機関 | 店番 | 預金種目 | 口座名義 | 口座番号 |
|----------------|-------|------|---------------------------------------|---------------|
| ゆうちょ銀行 四四八店 | 4 4 8 | 普通預金 | キョウトダ イグクスマブゼンクオホーカイ 京都大学相撲部全国 OB会 | 4 5 0 3 4 1 0 |

本件に関するお問合せ先 メール kyodai.sumo@gmail.com (京大相撲部公式アドレス)
電 話 090-2243-9948 (監督・OB会会計 佐藤)

現役の日々の活動について

稽古の様子、大会の予定、大会の結果など日々の活動は、ホームページ、ブログ、facebook、twitterで随時発信しております。

どうぞご覧ください。

ホームページ <http://www.geocities.jp/kyodaisumo/index.html> 「京都大学体育会 相撲部」
ブログ <http://sumo0930kyoto.blog36.fc2.com/> 「ドキッ☆ほぼ男だらけの相撲部日記」
facebook <https://www.facebook.com/kyodaisumo>
Twitter @kyodai_sumo

京都大学相撲部 連絡先

●住所

〒606-8304

京都市左京区吉田下阿達町 46

京都大学課外体育施設内 相撲場

●公式メールアドレス

kyodai.sumo@gmail.com

編集後記

今回の部誌制作はいろいろと改革を行った回でした。いかがでしたでしょうか。

今後も稽古や大会、新人勧誘に頑張りますと共に、ご支援くださっている皆様に私達の活動を知っていただけるよう努めてまいります。部員の数や活動資金に依りて、広報活動の厚薄があるかと存じますが、京都大学相撲部を変わらず応援いただけるとう幸いです。最後までお読みいただき、ありがとうございます。

編集長 主将 板倉幸平